

# かけはし

## 2学期 町屋幼稚園幼児・第七峡田小学校児童の交流

9月「5年生が応援してくれた！バルーン頑張るぞ！」

＜幼稚園より＞

運動会では、全園児でバルーンの演技をしました。校庭で練習している様子を5年生が見に来て、良かった点やもう少し頑張るともっとよくなる点について教えてくれたことで、本番も意識して取り組むことができました。



＜第5学年より＞ 幼稚園の子どもたちのバルーンの練習を見せてもらいました。うでをピンと伸ばしたり、息を合わせて演技を揃えたりしているところなどについて、5年生の児童から良さやアドバイスを伝えました。小学校の運動会練習の時期にも近かったので、客観的な視点をもつことにもつながり、自分たちの演技にも意識を向けることができました。



10月「小学校のお兄さんお姉さんかっこいい！」

＜幼稚園より＞

幼稚園の子どもたちが園庭で遊んでいると、楽しそうな音楽が聞こえてきたため校庭に見に行ってみると、運動会の練習中の1、2年生が練習を見せてくれました。最後には「かっこよかったよ！」「頑張ってるね」と幼児から声を掛ける姿も見られました。

＜第1・2学年より＞この写真は、運動会直前、最終練習の時間のもので、どの子も上手だし、振り付けもばっちり覚えているのに、何となく気合いが入らない…という空気が流れていたところに、町屋幼稚園から「見たい！」「もう一回踊って！」のリクエストの声が聞こえてきました。途端に背中がぴんと伸び、「幼稚園の子たちにかっこいいところを見せなくちゃ！」と張り切って踊っていました。低学年の子たちも、立派なお兄さん・お姉さんなのです。

11月「とっても素敵な音だったね！」

＜幼稚園より＞

小学校の音楽会の練習を見せてもらいました。素敵な歌声や迫力のある合奏を見ると、「綺麗だね」「大きな音がすごかった」などと話し、保育室へ戻ってくると空き箱で楽器を作ったり、実際に楽器を使って歌に合わせて演奏したりする姿が見られました。



教職員同士で交流を計画して行う時もあれば、自然と幼児・児童同士が関心をもって関わり合うこともあります。町屋幼稚園と第七峡田小学校では、同一敷地内に幼稚園・小学校が併設されている環境を生かし、幼児と児童の交流を意図的・計画的に進めることを意識し取り組んでいます。

### 3歳児「ピザをつくろう」 3歳児ひよこ組担任：木村洋子 高澤有子

トマト  
だいすき。  
たくさん  
のせよう。



ハム、ピーマ  
ン…あとは  
なにをのせよ  
うかな。



つくったピ  
ザをやいて  
みよう。

たくさん  
できたね。

10月26日の研究保育では、好きな遊びの中でピザが作れるようにしました。色付けした紙皿（ピザ生地）に、トッピングとして丸・三角・四角などいろいろな形に切った画用紙を置いておくと、ピザの具材に見立て、「トマトがいっぱい！」「チーズをのせるね」と思い思いにトッピングを楽しみ、自分好みのピザを作りました。ピザが出来上がった頃に、準備しておいた本物のような窯を出すと、大喜び！手袋をして熱々のピザを焼いて、お店屋さんが始まりました。テーブルに並べたり、メニュー表をもって注文をとったり、配達したりしました。友達や先生とのやり取りが楽しく、その後も新しいピザを作りや店員さんになりきって『ピザ屋さん』ごっこを楽しんでいます。



### 4歳児「好きな食べ物を作ろう」 4歳児うさぎ組担任：亀山佳苗

11月30日の研究保育では、好きな遊びの中で紙粘土を使って自分の好きな食べ物を作るコーナーを設定しました。飾り付けに使ったのは、これまで子どもたちと集めてきた秋の自然物。ドングリや木の枝など種類別になっているいろいろな自然物を見て「どれにしようかな」と嬉しそうに選んでいました。紙粘土をこねながら、「何を作ろうかな」といろいろな形に試して考えてみたり、紙粘土を丸めて千日紅のドライフラワーを2個付けて「見て！くまの耳だよ！」と見立てて飾ったり、プリンカップに紙粘土を詰めてカップケーキにし、飾り付けをしたりなど、それぞれがじっくりと楽しんでいました。その後は、友達の商品を見て新たなものを作ろうとする等、引き続き製作する姿が見られています。



どれにしよ  
うかな…  
ドングリに  
しよう！

こねて、こねて…  
これ付けよう！



#### 幼保小接続支援員 仲田恵より

幼児にとって児童のすることは全てかっこよく見え、憧れの存在です。幼児に憧れの目で演技や合奏を見られることで児童のやる気が高まり、幼児も真似てやってみたいという気持ちになります。幼児と児童が互いに刺激をシェアうことがステップアップにつながります。

また、幼児は周りの大人がしていることに自分もやってみたいなという気持ちをもって見ていることが多くあります。ピザやプリン、ケーキ等も自分で作れることで大満足です。様々な材料を見立て、さらに本物らしく作るにはどうしたらよいかを考えていくようになります。